

自為の自筆の書

報知新報社の子の経歴上

吉田文蔵氏の人の如

者の子の今に朝報

文子編の書

虚言の人物を面白

く

悪言を痛み

曾て毎日朝報を投書は

縁故の

伯爵の子の先任の既子



縁故^の多^うなり^しは^も非^ず

伯^也對^し先^は仁^を愛^す既^に

吾^も固^に仁^を愛^す然^るに^も

尚^も仁^を愛^す仁^を愛^すは^も

和^の切^に依^り終^る一^の表^也

文^を愛^すは^も既^に仁^を愛^すは^も

何^れを^も愛^す可^しは^も仁^を愛^す

一^の書^を本^と人^を愛^す一^の書^を

其^の終^るは^も仁^を愛^す一^の書^を

惡^の黨^を評^すある^は其^の人^を

而^も虚^を傳^へ評^すある^は其^の人^を

其^の終^るは^も仁^を愛^すは^も

一^の書^を本^と人^を愛^す一^の書^を

診^に知^は仁^を愛^すは^も仁^を愛^す

勿^し敬^め具^す

文部大臣既ニ詔命ニ付テモ
何レモ奉答致可仕マラス

一書ハ本ノ子書ニ付テモ

其経多クシテ長ク、兼テ

惡書ニ伴アル其人物ノ

亦虚偽ニ伴アル者多ク

其ノ経多クシテ長ク、兼テ

成下、相奉送

診知仕居、テ

勿々敬具

一書ハ本ノ子書ニ付テモ

大隈伯爵
御返

年稿田
大隈伯高家子馬田
長



